

帯広市森林施業計画

(第14次市有林施業概要)



自 令和8(2026)年4月1日
至 令和13(2031)年3月31日

帯広市農政部農政室農村振興課

《 計画の策定について 》

1 計画策定の趣旨

森林は、その生物多様性の保全、山地災害の防止、水源の涵養、木材等の生産などの多面的機能の発揮を通じて、市民生活に様々な恩恵をもたらしています。こうした多面的機能を将来にわたって十分に発揮させるため、適切な整備と保全を行うことが必要です。

森林の造成は長期に渡ることから、計画的、効率的な森林施業を行なうため、帯広市森林施業計画（第14次市有林施業概要）を策定するものです。

2 計画の位置づけ

森林法に基づき樹立した帯広市森林整備計画と整合性を図るとともに、地域特性を考慮し、森林所有者として、森林の区分に合わせた施業に関する方針および施業方法について、具体的な年次の実施計画や事業量等を示す計画とします。

3 計画の期間

令和3（2021）年3月に策定した第13次計画（令和3年度から令和7年度）の後継計画として、計画期間は令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

計画の始期は、令和8（2026）年4月1日とします。

4 スケジュール

令和7年	7月	帯広市有林野管理経営審議会（諮問）
	8月	帯広市有林野管理経営審議会
	11月	帯広市有林野管理経営審議会
	12月	帯広市有林野管理経営審議会委員長（答申）
令和8年	3月	帯広市森林施業計画 （第14次市有林施業概要）の決定
	4月	帯広市森林施業計画 （第14次市有林施業概要）の施行

法に基づく森林計画制度の体系

政 府 （閣議で決定）

【 森林・林業基本計画 】

森林・林業に関する施策の基本的な方針

農林水産大臣

【 全 国 森 林 計 画 】

森林整備に関する国の政策の方向

北海道知事

【 地 域 森 林 計 画 】

地域の特性に応じた森林整備の目標

帯広市長

【 帯広市森林整備計画 】

森林所有者が行う施業の指針

森林所有者等

【 森林経営計画 】

具体的な伐採、造林等に関する計画

帯広市森林施業計画

第1 帯広市有林を取り巻く情勢と施業方針について

1 森林・林業を取り巻く情勢

(1) 森林および林業の動向

我が国の森林面積は2,502万haに及び、国土の約3分の2を占めています。そのうち人工林は、1,009万haあり、その約6割が50年生以上の高齢級に達しており、本格的な利用期を迎えています。

国産材(用材)の供給量は、平成14(2002)年の約1,608万m³を底として近年は増加傾向にあり、令和5(2023)年度には約3,444万m³で、全国の木材自給率は約43%となっています。

道産材(用材)の供給量は、令和5(2023)年度には約430万m³で、道内の木材自給率は約74%に達しています。民有林における森林経営計画作成率は7割を超えており、計画的に人工林資源を活用することにより、森林の有する多面的機能の持続的な発揮を促進しています。

北海道の林業・木材産業では、天然林資源を主体として活用してきましたが、近年、戦後植林されたカラマツやトドマツ人工林が利用期を迎え、現在は伐採される木材の9割を人工林材が占めるようになりました。

木材等の林産物供給だけでなく、森林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など、多様な公益的機能を有しており、その発揮を通じて国民生活に様々な恩恵をもたらす「緑の社会資本」です。内閣府が行っている「森林と生活に関する世論調査」(令和5(2023)年10月調査)でも、国民は、森林の持つ災害防止、温暖化防止、水資源の涵養などといった公益的機能へ大きな期待を寄せている結果となっています。

(2) 帯広市内の森林・林業の概況

帯広市内の森林面積は約25,504haで、国有林が20,854ha、民有林が約4,650haとなっています。農村部に位置する森林は少なく、大部分が日高山脈に連なる山岳部に集中しています。民有林のうち、人工林ではカラマツが約58%を占めており、木材産業でも、カラマツを中心にした加工工場が操業しています。帯広市内の森林の現況は次のとおりです。

帯広市内の森林面積

区 分	計	割合	林 種 内 訳			樹 種 別 の 内 訳									
			人工林	天然林	その他	カラマツ	トドマツ	アカエゾマツ	クリーンラーチ	その他針葉樹	シラカンバ	その他広葉樹	天然林広葉樹	その他	
															割合
帯 広 市	市有林	1,971.64	7.7%	1,250.22	698.38	23.04	512.88	387.24	215.74	12.34	18.56	64.07	39.39	698.38	23.04
	割合			63.3%	35.4%	1.2%	26.0%	19.6%	10.9%	0.6%	0.9%	3.3%	2.0%	35.4%	1.3%
	民(私)有林	2,678.24	10.5%	1,092.42	1,475.89	109.93	847.05	134.95	56.02	0.00	14.67	19.73	20.00	1,475.89	109.93
割合			40.8%	55.1%	4.1%	31.6%	5.0%	2.1%	0.0%	0.6%	0.7%	0.8%	55.1%	4.1%	
小計	4,649.88	18.2%	2,342.64	2,174.27	132.97	1,359.93	522.19	271.76	12.34	33.23	83.80	59.39	2,174.27	132.97	
割合			50.4%	46.8%	2.9%	29.3%	11.2%	5.8%	0.3%	0.7%	1.8%	1.3%	46.8%	2.8%	
帯 広 市 内	国有林	20,854.00	81.8%	1,786.00	16,873.00	2,195.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	割合			8.6%	80.9%	10.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	25,503.88	100.0%	4,128.64	19,047.27	2,327.97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
割合			16.2%	74.7%	9.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※市内に道有林はありません

資料：森林調査簿(令和6年1月現在)及び令和4年度北海道林業統計(令和5年4月1日現在)

市内には、地域森林計画(森林法第5条)対象森林のほかに、都市計画区域内に整備を進めている都市公園「帯広の森」や農地保全を目的として農地の所有者が植栽している耕地防風林などの森林資源があります。帯広市では、これらの森林資源と平地の防風保安林、拓成地区・岩内地区の山岳林によって形成される緑のネットワークにより、調和を保ちながら、機能的で美しい都市づくりを進めています。



(3) 森林づくりの考え方

① 国の動き

国では、林業経営の効率化及び森林の管理の適正化の一体的な促進を図ることを目的に、平成31（2019）年4月に森林所有者の所在や意向の確認により、間伐遅れの解消や、伐採後の再造林等を促進する森林経営管理法を施行しました。また、我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から創設した森林環境譲与税により、市町村において、森林の整備に関する施策や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林の整備の促進に関する施策に活用されてきています。

こうした中、令和2（2020）年10月、国は令和32（2050）年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指すことを宣言し、この実現のためには、「伐って、使って、植える」という資源の循環利用を進め、人工林の再造林を図ることが重要としました。

また、令和3（2021）年6月に改定した「森林・林業基本計画」において、森林資源の持続的利用を一層推進して引き続き林業・木材産業の成長産業化に取り組むことにより、令和32（2050）年カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現をしていくこととしており、国土と自然環境の根幹である森林の適正な管理と持続的な利用を一層推進することにより、林業木材産業が内包する持続性を高めながら成長発展させることを示しています。

② 北海道の動き

北海道では、令和4（2022）年3月に改定された「北海道森林づくり基本計画」において、地域の特性に応じた森林づくりや林業及び木材産業の健全な発展を実現するため、森林資源の循環利用と木育の一層の推進を基本的な方向とし、ゼロカーボン北海道の実現に向けた活力ある森林づくり、広葉樹資源の育成・有効活用、森林づくりを支える人材の確保のほか木育マイスターや企業などによる木育活動の推進などを重点的な取り組みとして位置付けています。

十勝地域においては、全道でも有数のカラマツ人工林を生かした林業・木材産業の振興を図るため、地域関係者が一体となって、再造林の推進や適切な資源管理による伐採跡地の解消に向けた取り組みを進めるほか、高齢で過密化した防風保安林の適切な更新や、減少が危惧される耕地防風林の維持増進を図る方針を示しています。

また、森林認証（※1）材の供給体制構築のため、管内の木材関連企業へのCOC認証（※2）取得の働きかけ、地域材の利用拡大を図るために公共建築物への利用推進、木質バイオマスのエネルギー利用推進のため、林地未利用材の安定的な供給体制づくりなどにも取り組むことが盛り込まれています。

※1 森林認証（FM（Forest Management）認証）

森林が持続可能な方法で適切に管理されていることを、利害関係者から独立した第三者機関が評価する制度です。認証を受けた森林から産出された木材に認証マークを付すことによりトレーサビリティを確保します。

※2 CoC認証（Chain of Custody 認証）

認証された森林から産出される木材・木材製品（認証材）を分別・表示管理する体制についての認証制度です。消費者は選択的購買が可能となり、地球規模で進む森林破壊や違法伐採などの防止を図ることに繋がる取り組みです。

③ 十勝管内の動き

管内の森林面積は689,137haで、全道の森林面積の約12%を占めています。所管別にみると、国有林約60%、道有林約7%、市町村有林約7%、私有林約26%となっています。道有林を除く民有林の林種別構成は、人工林が約44%を占め、全道平均の約37%に比べて高くなっています。人工林の樹種別構成の中ではカラマツが圧倒的に多く約73%を占め、次いでトドマツ約11%となっています。

この豊かな森林資源を活用した持続可能な森林経営を実現することを目指し、17市町村と12森林組合および企業・個人を構成員とする「とちかち森林認証協議会」を組織し、平成28(2016)年3月にSGEC(※3)森林認証を取得しました。管内の道有林についても、平成27(2015)年12月にSGEC森林認証を取得しており、管内の民有林の70%に相当する193,000haが認証森林となり、十勝の山から伐り出されたカラマツが、国立競技場の構造材にも採用されています。令和7(2025)年度は、管内全19市町村と管内全11森林組合(※4)および企業・個人が継続加入しています。

このほか、十勝産カラマツの住宅建築への利用促進や木質バイオマスの活用などの取り組みが進められています。

※3 SGEC (Sustainable Green Ecosystem Council)

環境・経済・社会の各面からの森林の機能を長期的に維持することを目指すため、平成15(2003)年に国内の森林・林業・木材業界等70団体が共同で創設した日本独自の森林認証機関です。



とちかち森林認証協議会が取得した森林認証のロゴマーク(認証番号入り)

※4 管内の森林組合数

令和5(2023)年10月1日付けで大樹町森林組合と更別森林組合が合併し、南十勝森林組合が発足したことにより、森林組合の加入数が減っています。

2 帯広市有林の概要

(1) 市有林施業概要の対象森林

帯広市が所有する森林は、帯広市内のほか清水町・広尾町・芽室町(分収造林)にあり、内訳は次のとおりです。

帯広市森林施業計画（第14次市有林施業概要）対象森林

(単位: ha)

地区別	林種ごとの内訳				森林の種類ごとの内訳				
	人工林	天然林	その他	合計	普通林	保安林等			
						土砂流出防備	土砂崩壊防備	防風	砂防指定地内の森林
帯広市内	1,250.22	698.38	23.04	1,971.64	652.27	728.76	15.44	575.01	0.16
清水町羽帯	152.77	79.34	0.21	232.32	232.32				
広尾町花春内	10.96	180.50		191.46	191.46				
所有林計	1,413.95	958.22	23.25	2,395.42	1076.05	728.76	15.44	575.01	0.16
芽室町西伏美	67.05			67.05	67.05				
合計	1,481.00	958.22	23.25	2,462.47	1143.1	728.76	15.44	575.01	0.16
割合	60.1%	38.9%	0.9%	100.0%	46.4%	29.6%	0.6%	23.4%	0.0%

資料: R6.1森林調査簿より

広尾町花春内は、昭和15(1940)年に薪と炭の確保を目的として国より購入しており、清水町羽帯は昭和27(1952)年に個人より寄付されました。芽室町西伏美は昭和27(1952)年に森林管理局と分収林契約をし、令和3(2021)年までに収穫した上で、契約満了を迎える予定でしたが、平成28(2016)年の台風により林道が被災し収穫困難となり、令和8(2026)年度末まで契約期間を延長しています。市外の森林はいずれも普通林です。

市内の市有林は約67%が保安林に指定されています。平野部の市有林のほとんどは帯状に伸びる防風保安林で、山岳地の市有林はおよそ半分が土砂流出防備保安林・土砂崩壊防備保安林です。また、清水町羽帯の市有林は全域が清水町森林整備計画において水資源保全ゾーンに指定されています。これらの森林は施業の方法について、細かな指定要件があります。

樹種別・年齢別の現況

(単位: ha)

樹種	I 年齢級 (1~5年生)	II 年齢級 (6~10年生)	III 年齢級 (11~15年生)	IV 年齢級 (16~20年生)	V 年齢級 (21~25年生)	VI 年齢級 (26~30年生)	VII 年齢級 (31~35年生)	VIII 年齢級 (36~40年生)	IX 年齢級 (41~45年生)	X 年齢級 (46~50年生)	XI 年齢級~ (51年生以上)	合計
カラマツ	32.05	23.07	12.70	32.54	17.37	31.00	35.73	16.26	56.11	163.75	220.88	641.46
トドマツ	3.54	8.71	0.58			9.68		22.96	80.49	100.78	262.70	489.44
アカエゾマツ		0.83	16.61	21.06	29.74	26.24	26.70	36.44	30.82		27.30	215.74
その他針葉樹	0.95	5.44	5.26	1.85					0.44		16.96	30.90
その他広葉樹	4.91	8.00	3.36	0.14	8.48	4.17	1.72	0.77	2.20	27.40	42.31	103.46
人工林計	41.45	46.05	38.51	55.59	55.59	71.09	64.15	76.43	170.06	291.93	570.15	1,481.00
天然林広葉樹					1.48	0.04	3.25	20.48	44.18	55.93	832.86	958.22
その他												23.25
合計	41.45	46.05	38.51	55.59	57.07	71.13	67.40	96.91	214.24	347.86	1,403.01	2,462.47
割合	1.7%	1.9%	1.6%	2.3%	2.3%	2.9%	2.8%	4.0%	8.8%	14.2%	57.5%	100.0%

人工林の約43%にあたる641.46haがカラマツであり、その約69%がIX年齢級(41年生)以上で、大半は仕立て目標密度までの間伐を終えている状況です。トドマツやその他の針葉樹も約90%がIX年齢級(41年生)以上で利用期を迎えており、今後、計画的な主伐と更新の実施が必要です。

(2) 地区ごとの概要

① 帯広市内平野部(1~45林班)

札内川により分けられている川西地区、大正地区の農耕地帯の号線に沿って、幅員約36mから約91mの帯状に配置された幹線防風林となっており、一部に小河川跡などの低湿地が分布しています。※市有林の位置については、別添資料「帯広市有林位置図」を参照。

② 帯広市内山岳部（46～68林班）

戸蔦別川と岩内川との合流点から約2km上流右岸にある北岩内地区は、稜線部の傾斜が急なため、地区の半分以上が土砂流出防備保安林に指定されています。岩内川支流河村沢右岸に位置する河村沢地区は、三方を国有林に囲まれ土砂流出防備保安林に指定されています。

岩内川に注ぐ村元、茂吉、紅葉、芳野の4支流より形成される岩内地区は、北東部は中札内村有林に続き、北は一般民有林、西は国有林に、南は中札内村に連なっています。地形は北と南に傾く褶曲が多く、東方下流の村元沢から西方奥地に向かうに従い急になり、地区のおよそ半分が土砂流出防備保安林に指定されています。

岩内川上流の左岸およそ5kmの地点に位置する岩内中央地区(金竜山)は、岩内川に接する南東および西側の一部と沢地の浸食面は急傾斜地となっており、全山が土砂流出防備保安林・保健保安林に指定されています。

※市有林の位置については、別添資料「帯広市有林位置図」を参照。

③ 清水町羽帯

清水町佐幌川支流小林川右岸の国有林に隣接し、地区中央部に稜線が走り、北と南の二傾斜に分かれています。傾斜は稜線地帯が急傾斜、中腹地帯は緩傾斜となっており、川沿いの一部に平坦な地帯があります。

④ 広尾町花春内

広尾町豊似川の右岸にあるカシュンナイ川支流と王子製紙社有林に接し、傾斜方向は東および南東で地形は全般に急傾斜となり、下流の一部が緩傾斜となっています。

⑤ 芽室町西伏美（分収造林（※5））

帯広岳北側山麓から南北に広がる3～15°程度の緩傾斜地形になっており、東と西側は帯広岳より標高400～600mの稜線が北に向かって伸びているため、秋から冬にかけては強い季節風が吹きます。

※5 分収造林

森林所有者（国）と造林・保育を行う者（市）が契約し、伐採時の売払収入を分け合うものです。主伐は、森林所有者である国が行い、分収割合は市が70%、国が30%となっています。



清水町羽帯

トドマツ林（林小班：24-16）

11年生（令和7年（2025年）撮影）



広尾町花春内

カラマツ林（林小班：110-14）

45年生（令和7年（2025年）撮影）

(3) 令和3（2021）年12月の強風被害への対応について

令和3（2021）年12月に日高山脈から吹きおろす強風により、上清川や太平、八千代、広野地区など市内の広範囲で防風保安林が被災しました。

被害面積は15.67ha、倒木数は450本。被害は強度が弱く折れやすいシラカンバのほか、風の影響を受けやすい常緑樹であるトドマツやアカエゾマツに集中しました。被害形態は、幹折れ、倒伏等で根がめくれあがっていた樹木もありました。道路や農地等への倒木があったため、被災直後から処理を開始し、融雪前までに林地外の処理が完了し、林地内については、暑くなると害虫が発生しやすくなることから令和4（2022）年5月までに処理を行いました。

復旧作業は、令和5（2023）年度から令和8（2026）年度までの期間で、令和7（2025）年4月時点で約60%完了しており、残っている森林についても、順次植栽を進めていきます。

帯広市清川町 アカエゾマツ林（林小班：25-33）

<復旧作業前>令和3（2021）年12月撮影 被害率80% <復旧作業後>令和7（2025）年6月撮影
再造林後2年経過 植栽樹種：シラカンバ



3 帯広市の目指す森林の管理経営

本市は、平成20（2008）年7月に国から「環境モデル都市」に認定されて以降、持続可能な低炭素社会の構築に向けた様々な取り組みを進めてきました。

また、平成28（2016）年3月に管内の市町村、森林組合などで構成される「とち森林認証協議会」として、SGECのグループ認証（※6）を取得しました。認証に関する各種マニュアルの整備を通じて、所有林の管理方針を明確化し、生物多様性を保全し、土壌および水資源の保全と維持を図り、持続可能な管理・経営に取り組んでいます。

こうした中、令和4（2022）年6月に、令和32（2050）年に二酸化炭素の排出を実質ゼロにすることを旨とする「ゼロカーボンシティ」を表明し、令和6（2024）年3月には「帯広市ゼロカーボン推進計画」を策定し、持続可能な脱炭素社会の実現を目指し、更なる取り組みを推進しています。

これらの取り組みや、市内の市有林の約67%が保安林に指定されていること等を踏まえ、帯広市の森づくりは、『帯広市森林整備計画』の施業指針に基づき、物質生産機能に偏ることなく、公益的機能との両立を図る管理経営を目指します。

※6 グループ認証

森林組合や林業事業者等、複数の事業者が連携して認証を受ける方法のことをいいます。認証費用を分割するなど、取り組みを容易にすることがメリットになります。



大正町の防風保安林（北海道文化財保護条例に基づく天然記念物）

4 市有林の施業方針

(1) 森林施業の長期方針

本市は、地域ごとの特性や自然的条件および社会的要請を総合的に勘案して帯広市森林整備計画においてゾーニングされている森林の区分に応じ、森林の持つ生物多様性保全、地球環境保全、土砂災害防止・土壌保全、水源涵養、保健・レクリエーション、快適環境形成、文化などの公益的機能の発揮を重視し、それぞれの機能に応じた適切な森林整備を図り、望ましい森林の姿へ誘導するよう努めます。

特に、山地災害防止林や生活環境保全林においては、公益的機能の保全に努め、樹木や林床植生からなる森林構造を維持しながら、人工林については単層林施業を基本としますが、林内の状況に応じて複層林化や広葉樹林化にも取り組みます。また、主伐期を迎えた人工林が多く存在しているため、高齢級の林分の皆伐後の再造林や間伐等による針広混交林化を図るなどして、林齢構成の平準化や生物多様性の保全を目指します。

木材等生産林においては、物質生産機能を高め、積極的な森林資源の利活用を目指します。なお、平野部は防風保安林が多くを占めていることから、残地森林の防風効果を維持しながら、人工林については、伐採と造林を繰り返します。

森林の区分に関わらず、天然林は、次世代へ引き継ぐ最も貴重な財産と位置づけ、利用期に達しても原則として皆伐は行わないものとし、現状の森林資源を保全し、生物多様性保全機能の維持に努めます。

また、労働力不足が懸念される中、森林資源情報の見える化や生産性の向上を図るためのスマート林業の取り組みに対する支援のほか、省力化やコスト削減のための低密度植栽の導入に努めます。

● 帯広市森林整備計画（令和6（2024）年. 4. 1～令和16（2034）年3. 31）における森林の区分と主な市有林の分布

森林の区分		主な森林の種類	具体的な箇所
水源涵養林		・普通林 ・土砂流出防備保安林 など	・川西地区（平地・山岳地） ・大正地区（平地） ・広尾町花春内
水資源 保全ゾーン		・普通林 ・土砂流出防備保安林 など	<対象区域> ・浅井戸：岩内町 ・表流水：主に拓成町・清水町羽帯
山地災害防止林		・普通林 ・土砂流出防備保安林 など	・川西地区の山岳地
生活環境保全林		・防風保安林	・川西地区（平地） ・大正地区（平地）
保健・文化 機能等維持林		・保健保安林 ・防風保安林 ・土砂流出防備保安林 など	・岩内仙峡の一部 ・北海道文化財保護条例に基づく天然記念物：大正町 ・帯広市自然環境保全条例に基づく自然環境保全地区 ：桜木町、美栄町
生物多 様性 ゾ ン	水辺林 タイプ	・保健保安林 ・防風保安林 ・土砂流出防備保安林 など	帯広市に設定なし
	保護地域 タイプ	・保健保安林 ・防風保安林 ・土砂流出防備保安林 など	
木材等生産林		・普通林	・川西地区（平地・山岳地）
特に効率的な施業 が可能な森林		・普通林	・川西地区（平地・山岳地）

※ 広尾町花春内および清水町羽帯の記載は、広尾町および清水町の森林整備計画における区分

（２）地区ごとの方針

① 帯広市内平野部（林班１～４５）

帯広市森林整備計画において、生活環境保全林に指定されている区域となっています。大部分が防風保安林として、農地を風害等から防ぐ役割を果たしていることから、防風機能を維持するため、主伐に際しての留意事項（P13）で示しているとおおり、残地森林の林帯幅を確保しながら、人工林は適切な更新を図っていくこととします。

また、天然林は森林保全のため、手を入れる必要がある場合は間伐等の施業を行い、防風機能の維持に努めていきます。

② 帯広市内山岳部（林班４６～６９）

帯広市森林整備計画において、水源涵養林、山地災害防止林、木材等生産林等に指定されている区域となっています。路網から近く傾斜が緩やかな施業に適した森林は積極的に伐採、再造林を実施し森林資源を利活用していきます。

また、路網から離れた森林は、急傾斜で施業に適さない条件不利地が多く存在することから、天然林は引き続き人の手を加えずに保全し、人工林は将来的な天然林化を視野に入れ、択伐等を行ない針広混交林化へと誘導していくこととします。

③ 清水町羽帯

清水町森林整備計画において、水源涵養林に指定されている区域となっています。また、植栽によらなければ適確な更新が困難な森林に指定されていることから、およそ３分の２を占めるカラマツ等の針葉樹人工林については、皆伐を行なった場合は必ず再造林を実施するなど、適切な森林整備を進め、水源涵養機能の維持に努めていきます。

④ 広尾町花春内

広尾町森林整備計画において、水源涵養林に指定されている区域となっています。大部分が天然林となっていることから、引き続き人の手は加えずに保全に努めていきます。

また、一部に残存している人工林については、将来的な天然林化を視野に入れ、択伐等を行ない針広混交林化へと誘導していくこととします。

（３）更新樹種の選定

気候、地形、土壌等の自然条件への適応、樹種の特質、既往の成林状況などを考慮し、適地適木を基本として選定します。特にカーボンニュートラルの実現に寄与する炭素固定能力に優れたクリーンラーチ等や、地域に自生する在来種についても積極的に選定し活用します。

加えて、平野部の防風保安林については、地域の方々の意見も伺いながら、隣接地の利用状況にも考慮した樹種選定に努めます。

(4) 伐採の基準とする林齢

立木の伐採にあたっては、帯広市森林整備計画に定める標準伐期齢を参考として次表のとおりとします。

樹 種		標準伐期齢
人工林	エゾマツ・アカエゾマツ	60年
	トドマツ	40年
	カラマツ（グイマツとの交配種を含む）	30年
	その他針葉樹	40年
	カンバ・ドロノキ・ハンノキ（天然林を含む）	30年
	その他広葉樹	40年
天然林	主として天然下種によって生立する針葉樹	60年
	主として天然下種によって生立する広葉樹	80年
	主としてぼう芽によって生立する広葉樹	25年

<ぼう芽の様子>

ぼう芽とは、切株から生えた新しい芽のことです。



(注) 「主としてぼう芽によって生立する広葉樹」とは、薪炭材、ほだ木等の原木生産を目的として、ぼう芽によって更新を図る広葉樹をいいます。

(5) 長伐期施業を実施する森林

① 長伐期施業の推進

山地災害防止林および生活環境保全林については、森林機能の保全や人工林資源の循環利用を維持し、伐採に伴って発生する裸地の縮小および分散を図るため、主伐の時期を標準伐期齢の概ね2倍とします。

② 主伐可能な林齢

長伐期施業における伐採にあたっては、帯広市森林整備計画に定める実施基準を参考として次表のとおりとします。

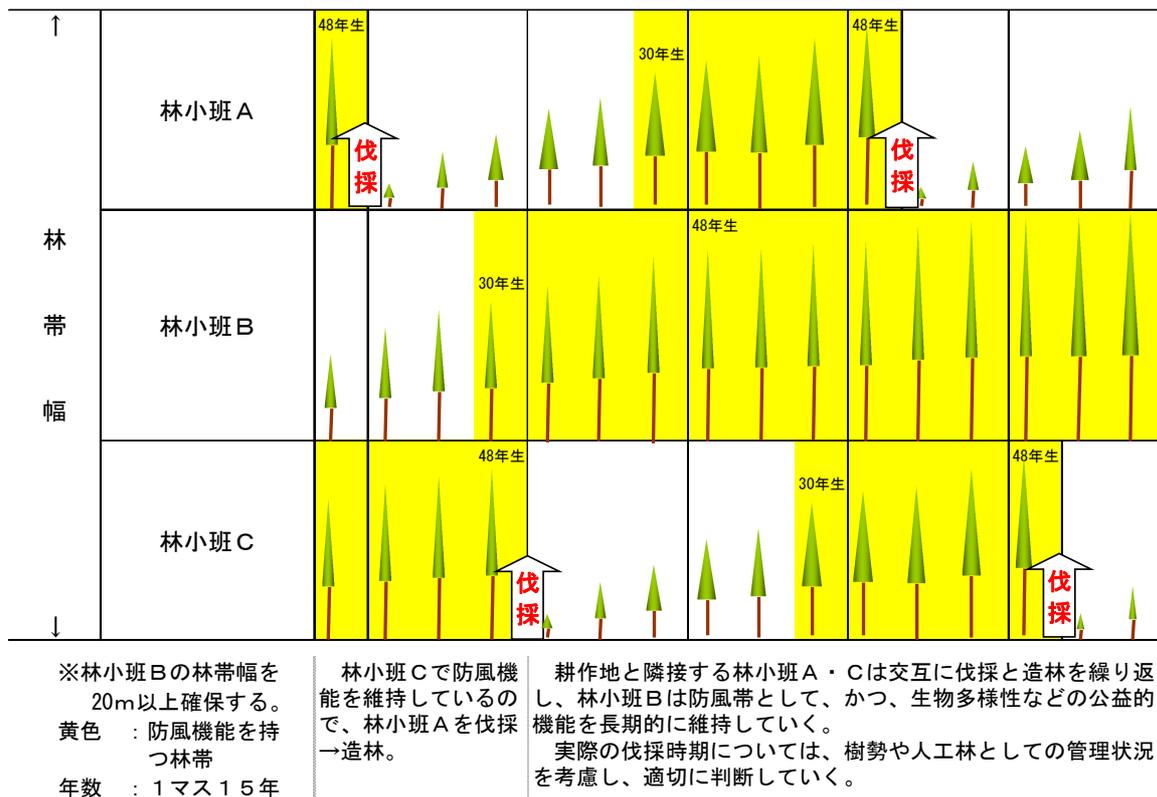
	樹 種	主伐可能な林齢
人工林	エゾマツ・アカエゾマツ	96年以上
	トドマツ	64年以上
	カラマツ（グイマツとの交配種を含む）	48年以上
	その他針葉樹	64年以上
	カンバ・ドロノキ・ハンノキ（天然林を含む）	48年以上
	その他広葉樹	64年以上
天然林	主として天然下種によって生立する針葉樹	96年以上
	主として天然下種によって生立する広葉樹	128年以上
	主としてぼう芽によって生立する広葉樹	50年以上

(6) 主伐に際しての留意事項

防風保安林については、防風機能を維持するため、標準伐期に達している森林を幅20m以上残すことに留意し、皆伐施業や植栽樹種の選定について本計画の定めに従い、円滑な更新を可能とする施業を行います。

防風保安林による伐採・造林のイメージ

※ カラマツ林による3層の防風保安林の場合、林小班B(中間層)を防風帯として20m残し、林小班A、Cを伐期が来るごとに皆伐、造林していく。



土砂流出防備保安林については、適切な保安林帯を残し伐採箇所の保全に配慮します。

また、水資源保全ゾーンについては、一度の伐採面積を10ha以下にし、急傾斜地など土砂の崩壊または流出する恐れのある場合は皆伐を避け択伐に切り替えるなど、山地の保全に努めます。

なお、山岳地における林小班単位の留意事項は、以下の図表のとおりとします。

山岳地における伐採ガイドライン

	現状	森林施業の方針
木材生産を重視	人工林	<ul style="list-style-type: none"> ・路網整備などの基盤整備を進め、低コストの木材生産と更新により、生産性の高い森林経営を実施する。 ・計画的な撤出間伐を繰り返し、市有林全体の齢級構成の平準化を考慮しながら、標準伐期齢に達した林分は皆伐を実施する。
	天然広葉樹が侵入し高木層に達している人工林	<ul style="list-style-type: none"> ・広葉樹の侵入程度により、針葉樹単層林の維持または針広混交林化を図る。 ・沢状地形に侵入している広葉樹は保残し、針広混交林化または広葉樹林化を図る。 ・主伐は、沢状地形部分は保残しながら、皆伐範囲を決定する。
	天然林および広葉樹が林冠を占有している人工林	<ul style="list-style-type: none"> ・広葉樹林としての成林を優先し、原則として皆伐は行わず、必要に応じて間伐・択伐を実施する。
環境保全を優先	人工林	<ul style="list-style-type: none"> ・保安林の指定施業要件や森林整備計画で定められている施業の方法を遵守し、公益的機能の発揮を優先する。 ・適切な密度を維持するために林況に応じた間伐を実施し、主伐に際しては、地形等に配慮して皆伐範囲を決定する。
	天然広葉樹が侵入し高木層に達している人工林	<ul style="list-style-type: none"> ・森林環境の維持を優先し、針広混交林化または広葉樹林化を図るため、侵入木も生かしながら間伐を実施する。 ・主伐は、路網との接続や地形等を考慮し、広葉樹が林冠を占有している部分は保残し、針葉樹の多い部分のみ皆伐する。
	天然林	<ul style="list-style-type: none"> ・公益的機能の発揮を最優先事項とし、基本的には手を加えず、自然の力に任せて現状を維持していく。

帯広市岩内町

47年生のトドマツ林

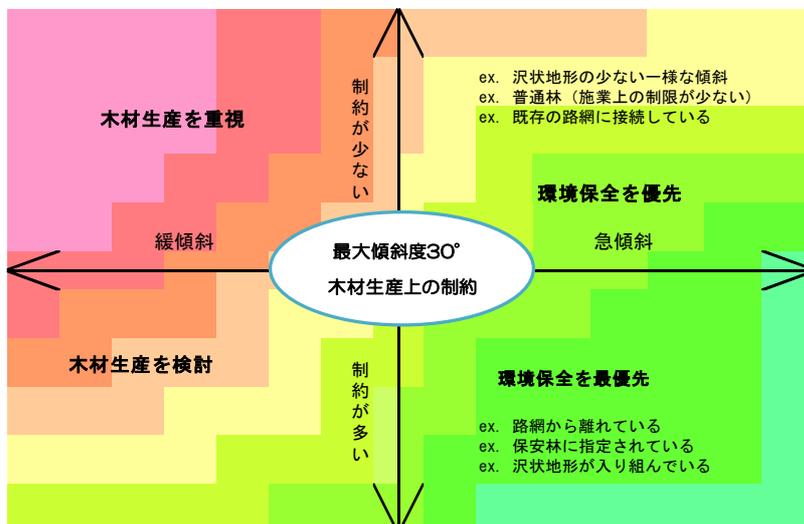
(林小班：49-11)

シラカンバやミズナラ等が侵入し高木層に達し、トドマツの林冠占有率は半分程度。傾斜度は概ね10°以下。

普通林ではあるが、森林整備計画上は山地災害防止林にゾーニングされている。



山岳地において伐採を計画する際の配慮事項イメージ



※ 緩傾斜で制約が少なければ少ないほど木材生産を重視し、積極的に間伐・皆伐を行っていく。
急傾斜地で沢状地形が入り組み既存の路網からも距離があるような場合は、森林環境の保全を優先し、必要な保育作業のみ実施していく。

(7) 伐採量および更新面積の決定

制限林の伐採は北海道が定める伐採面積の限度内とし、また、苗木の確保等、再造林実施の見通しの立つ範囲内において、伐採可能な時期を経過した森林を対象に前項の定めにより実施します。

伐採跡地は、伐採の翌年に準備地拵えを行い、伐採後2年以内に人工造林をします。

(8) 長期の伐採立木材積および造林面積

期 間	主 伐		間 伐		造林面積 (ha)
	伐採材積 (m ³)	伐採面積 (ha)	伐採材積 (m ³)	伐採面積 (ha)	
令和 3年4月～令和 8年3月 (第13次施業計画)	8,680	45.20	7,015	179.34	55.72
令和 8年4月～令和13年3月 (第14次施業計画)	17,313	45.62	9,124	146.13	53.08
令和13年4月～令和18年3月	17,000	50.00	12,000	230.00	60.00
令和18年4月～令和23年3月	17,000	50.00	12,000	230.00	60.00
令和23年4月～令和28年3月	17,000	50.00	12,000	230.00	60.00
令和28年4月～令和33年3月	17,000	50.00	12,000	230.00	60.00
令和33年4月～令和38年3月	17,000	50.00	12,000	230.00	60.00
令和38年4月～令和43年3月	17,000	50.00	12,000	230.00	60.00

第13次施業計画の実績
※ 令和7年度は予算の値

※ 第13次施業計画の造林面積はR3風倒木による被害地造林を含む

(9) 伐採に関する制限

次に掲げる防風保安林を禁伐林とします。

- ・ 史跡名勝天然記念物保存のための森林

大正町 5.32ha …… 林小班 : 13-63、-67の一部

- ・ 帯広市自然環境保全条例に基づく自然環境保全地区

桜木町 7.04ha …… 林小班 : 6-12、-14、-20、-36、-56

美栄町 3.76ha …… 林小班 : 32-29

(10) 各施業種について

施業種ごとに計画的・効率的に実施できるよう、下記の事項に配慮します。

- ・ 主伐 : 皆伐は原則人工林のみとし、伐採面積と造林面積が各年平均化するよう調整します。また、択伐は針広混交林へ誘導する針葉樹人工林等において実施します。
- ・ 造林 : 造林計画は、人工林の伐採跡地の造林を繰り返すこと(再造林)とします。
- ・ 補植 : 枯死、食害、自然災害による被害部分を対象に植栽します。
- ・ 下刈り : 植栽木の健全な成長を促進するため、生育状況を見定め必要に応じて3～5年生まで実施します。(全刈り:植栽地全面を刈る方法 筋刈り:植栽列に沿って列状に刈る方法)
- ・ 保育間伐 : 植栽木の健全な成長と適正な立木密度管理を目的として行う切り捨て間伐で、必要に応じて複数回実施します。同時に、生育の妨げとなるツル植物等も重点的に除去します。
- ・ 間伐 : 植栽木の健全な成長と立木密度を確保するため、必要に応じて4回程度実施します。
- ・ 受光伐 : 複層林の下層木に光を当てるため、上層木を間引きます。併せて、伐倒の際の下層木への被害を減らすため、上層木の枝打ちを実施します。
- ・ 枝打ち : 節の少ない木材を生産し病虫害防除のため、幹の下方の枝を除去します。

(11) 主な保育作業の実施基準

① 下刈りの実施基準

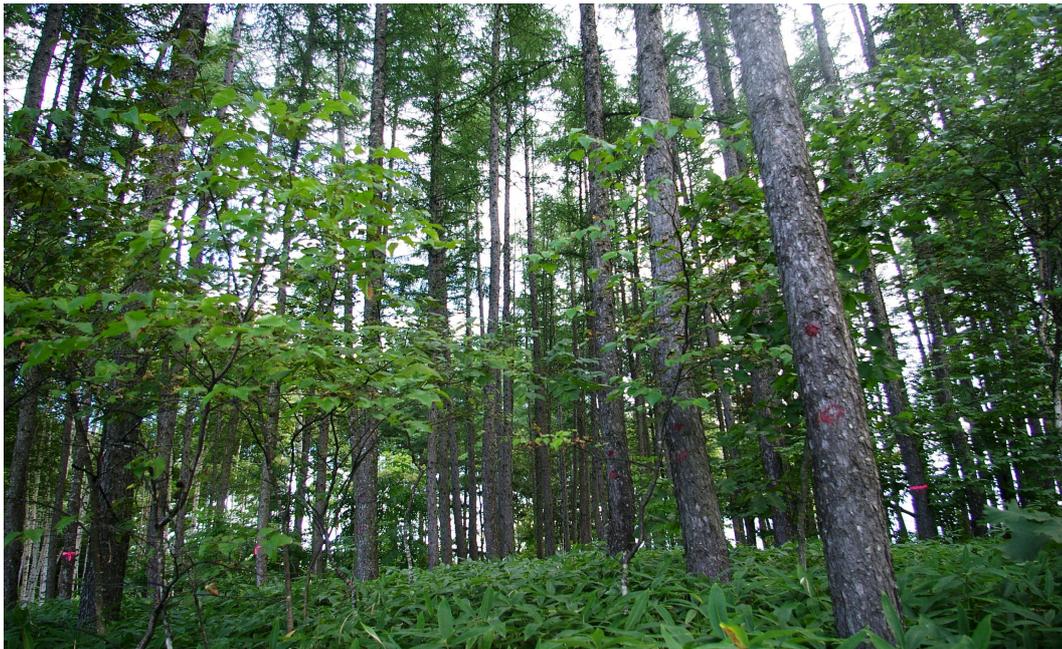
樹種	実施林齢	作業級
カラマツ ※グイマツ雑種 F1等を含む	1年生	全刈り2回刈り
	2年生	全刈り2回刈り
	3年生	全刈り2回刈り（生育状況により判断する）
	4年生	全刈り1回刈り（生育状況により判断する）
トドマツ アカエゾマツ	1年生	全刈り又は筋刈り2回刈り
	2年生	全刈り又は筋刈り2回刈り
	3年生	全刈り又は筋刈り2回刈り
	4年生	全刈り又は筋刈り1回刈り（生育状況により判断する）
	5年生	全刈り又は筋刈り1回刈り（生育状況により判断する）
広葉樹等	1年生	全刈り2回刈
	2年生	全刈り2回刈
	3年生	全刈り2回刈
	4年生	全刈り1回刈（生育状況により判断する）
	5年生	全刈り1回刈（生育状況により判断する）

※ ただし、現地の状況に応じて、回数の変更、基準林齢以上の実施をできるものとする。

② 保育間伐・間伐の実施基準

樹種 (生産目標)	施業体系	間伐の時期（林齢）					間伐の方法
		初回	2回	3回	4回	5回	
カラマツ 【グイマツとの 交配種を含む】 (一般材)	植栽本数 : 2,000本/ha 仕立て方法 : 中庸仕立て 仕立て目標 : 350本/ha	16年	23年	31年	39年	—	選木方法：定性及び定量 間伐率（材積率） : 20~35% 標準伐期齢未満の森林に おける間伐間隔：8年 標準伐期齢以上の森林に おける間伐間隔：8年
トドマツ (一般材)	植栽本数 : 2,000本/ha 仕立て方法 : 中庸仕立て 仕立て目標 : 400本/ha	15年	22年	29年	36年	—	選木方法：定性及び定量 間伐率（材積率） : 20~35% 標準伐期齢未満の森林に おける間伐間隔：7年
アカエゾマツ (一般材)	植栽本数 : 2,000本/ha 仕立て方法 : 中庸仕立て 仕立て目標 : 400本/ha	20年	30年	40年	50年	60年	選木方法：定性及び定量 間伐率（材積率） : 20~35% 標準伐期齢未満の森林に おける間伐間隔：10年

帯広市美栄町 カラマツ林 (林小班：27-90)



<間伐前> 平成22(2010)年9月撮影 33年生当時 975本/ha



平成22(2010)年秋 間伐



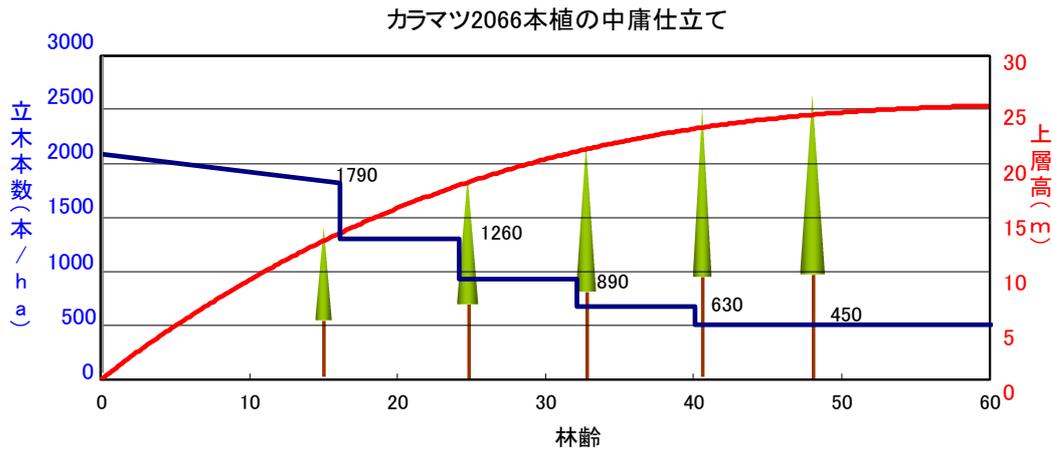
令和元(2019)年秋 間伐



<間伐後> 令和元(2019)年11月撮影 42年生当時 500本/ha



【 施業体系図 】



林 齢 (年)		16	24	32	40	48
間伐前	樹高(m)	13.1	17.2	20.0	22.0	23.3
	平均直径(cm)	12.4	16.1	19.4	22.5	25.8
	立木本数(本)	1790	1260	890	630	450
	材積(m ³)	143	201	226	233	230
間伐 (主伐)	回数(回)	1	2	3	4	主伐
	本数(本)	530	370	260	180	450
	伐採率(%)	30	29	29	29	100
	材積(m ³)	42	59	65	65	232

5 施業の基本事項

(1) 公益的機能別施業森林

① 水源涵養林

良質な水の安定供給を確保する観点から、適切な保育・間伐を推進しつつ、下層植生や樹木の根を発達させる施業を行うとともに、伐採に伴って発生する裸地面積の縮小及び分散を図る施業や保全を推進します。

● 広葉樹の活用

水源涵養機能の安定を図るため、生物多様性に配慮した山づくりを目指し、天然林の中で改良が必要な場合は、ミズナラ等の広葉樹の導入に努めます。

② 水資源保全ゾーン

水源涵養林における森林施業を基本とし、地形・地質等の状況を考慮して、さらなる伐採面積の縮小及び分散化に努めます。植栽によらなければ適確な更新が困難な森林に指定し、確実に人工造林を実施します。

特に急傾斜地等土砂の崩壊または流出するおそれのある森林は、択伐による複層林施業を検討します。施業の実施に当たっては、水質への影響を最小限に抑えるため、伐採、造材及び搬出を冬期間に行うなど、時期や搬出方法等に留意するとともに、集材路等へ水切りを設置するなど、降雨等により河川に土砂が流出しないよう配慮します。

③ 山地災害防止林

災害に強い地域環境を形成する観点から、地形、地質等の条件を考慮した上で、高齢級や天然力を活用した複層状態の森林への誘導、伐採に伴う林床の裸地化の縮小及び回避を図ります。

● 長伐期施業を実施する森林

長伐期施業を行う山岳地の森林については、平地に比べ草やツルの繁茂が著しく、獣害や虫害を受けやすいことから、過密に植え付けることを基本とします。

また、伐採についても計画で定めた伐採時期を迎えた森林を一律に伐採することとはせず、太さや根の張り、傾斜、林況等を見極め間伐を行い、予定している伐採時期には少ない残存本数となること（やや疎仕立て）を目標とし、場合によっては伐採の時期の変更を行うなど、優良な人工林を育成します。

④ 生活環境保全林

地域の快適な生活環境を保全する観点から、風や騒音等の防備や大気の浄化のために有効な森林の構成の維持を基本とし、快適な環境の保全のため、適切な管理、保全を推進します。

基本的には、中間的な植え付け本数により間伐回数を調整しますが、その土地の地位指数（地力の高さ）を加味し、特に地位指数の高い森林では間伐回数を増やし、大径木の生産を目指します。また、地位指数の低い森林では間伐回数を減らし、効率的な中小径材の生産を目指します。それぞれの生産目標に応じ、安定的かつ効率的に適切な造林・保育をすすめ、形質の良好な木材を生産できるようにします。

● 複層林施業の実施

受光伐により下木の成長を促すとともに、保安林については治山事業による本数調整伐を活用するなど、適正な保育に努めます。

⑤ 保健・文化機能等維持林

保健・レクリエーションへ利用や文化活動、生物多様性の保全を進める観点から、森林の構成を維持して樹種の多様性を増進することを基本とし、それぞれの森林が求められる機能やあり方に応じ、保護及び適切な利用の組み合わせに留意して適切な保育・間伐等や広葉樹の導入を図る施業や保全を推進します。

保健・風致等のための保安林の指定やその適切な管理を推進するとともに、住民等にとって憩いと学びの場として期待される森林にあっては、自然条件や市民のニーズ等に応じ広葉樹の導入を図るなどの多様な森林整備や保全を推進します。

また、潤いある自然景観や歴史的風致の創出を期待される森林にあっては、美的景観の維持・形成に配慮した森林整備や保全を推進します。

● 天然力の活用

安定した生態系が維持されている森林においては、生物多様性の保全に配慮し、人力ではなく天然力を活用します。ただし、天然力のみでの更新が困難な場合については、土壌や地質などをもとに、天然力の手助けとなる補助作業を検討します。

(2) 公益的機能別施業森林以外の森林

① 木材等生産林

木材等の林産物を持続的、安定的かつ効率的に供給する観点から、森林の健全性を確保し、木材需要に応じた樹種、径級の林木を生育させるための適切な造林、保育及び間伐等を推進するとともに形質の良好な木材を生産できるようにします。

② 特に効率的な施業が可能な森林

木材等生産林における森林施業を基本とし、森林資源の保続に配慮しつつ、多様な木材需要に応じた持続的、安定的な木材生産を可能とするため、主伐後に原則、植栽による更新を行います。

また、施業の集約化や機械化を通じた効率的な整備を推進します。

(3) 路網に関する事項

継続的な使用に供する路網の整備のため、林道と森林作業道を開設・改良するとともに、丈夫で簡易な規格・構造の路線を整備します。



帯広市岩内町

南岩内線

平成25(2013)年開設

幅員3.0m

延長2,402m



清水町羽帯

第二石山支線

令和6(2024)年開設

幅員3.0m

延長440m

※令和7(2025)年

500m延長予定

(4) 林道橋の長寿命化について

林道施設となる林道橋は、老朽化が進んでおり、気候変動等による災害リスクの高まり、地震等による大規模災害の発生の懸念といった自然条件の変化を踏まえ、維持管理等を適切に行っていくことが必要となります。

このため、国のインフラ長寿命化計画や林道施設に係る個別施設の計画策定のためのガイドライン、林道施設長寿命化対策マニュアル等に基づき、帯広市林道施設長寿命化計画(個別施設計画)を作成しており、定期的な健全度調査や巡視による点検により林道橋の現状を把握し、施設ごとに維持管理を行い、長寿命化を図っていきます。

第 1 3 次 施 業 計 画 達 成 調 書

(単位:ha、千円、m)

区 分		全体計画 (R3~R7)		第 1 3 次 森 林 施 業 計 画 (R3~R7)										R3~R7 実 行		
				R3		R4		R5		R6		R7				
		計画量	計画経費	実行量	実行経費	実行量	実行経費	実行量	実行経費	実行量	実行経費	実行量	実行経費	実行予定量	実行経費 (予算額)	実行量
造 成 (造 林)	準備地拵え	45.29	24,421	8.16	3,740	6.86	3,454	8.71	3,498	8.90	3,850	13.44	6,483	46.07	21,025	102%
	新植	44.61	50,252	10.12	6,523	10.99	9,620	12.89	12,870	12.82	10,670	8.90	7,622	55.72	47,305	125%
	計	89.90	74,673	18.28	10,263	17.85	13,074	21.60	16,368	21.72	14,520	22.34	14,105	101.79	68,330	113%
造 成 (保 育・伐 採)	補植 (※)			18.80	2,937	33.26	5,280	19.74	3,850	35.26	7,755	38.70	6,839	145.76	26,661	
	下刈り	242.64	75,036	49.42	13,255	47.22	15,268	48.69	11,880	46.65	12,155	47.64	14,279	239.62	66,837	99%
	除伐・枝打ち															
	除間伐	200.82	74,698	33.08	9,977	44.85	15,565	18.04	7,799	22.50	8,542	24.66	10,337	143.13	52,220	71%
	受光伐	28.21	36,773	8.08	6,600	9.05	9,185	8.99	8,492	5.13	5,775	4.96	6,239	36.21	36,291	128%
	広葉樹林改良															
	枝打ち	10.83	8,531	2.00	638	3.33	1,130	1.96	759	5.54	2,365	5.36	1,670	18.19	6,562	168%
	倒木起こし															
	特殊地拵え															
計	482.50	195,038	111.38	33,407	137.71	46,428	97.42	32,780	115.08	36,592	121.32	39,364	582.91	188,571	121%	
収 穫	択伐															
	皆伐	48.12		7.09		9.70		6.78		9.25		12.38		45.20		94%
	計	48.12		7.09		9.70		6.78		9.25		12.38		45.20		94%
更新・保育・収穫計		620.52	269,711	136.75	43,670	165.26	59,502	125.80	49,148	146.05	51,112	156.04	53,469	729.90	256,901	118%
林 道 整 備	森林作業道開設	2,500				271	551	275	550	150	418			696	1,519	28%
	林業専用道 (規格相当)									440	19,371	500	20,000	940	39,371	
	林道改良	400		400	24,200									400	24,200	100%
計		2,900		400	24,200	271	551	275	550	590	19,789	500	20,000	2,036	65,090	
合計			269,711		67,870		60,053		49,698		70,901		73,469		321,991	

※「補植」欄の「実行量」・「実行予定量」の数値は、補植対象となっている林小班の合計面積

施 業 計 画 比 較 表

(単位:ha、m)

区 分		第13次森林施業計画(R3~R7)			第14次森林施業計画(R8~R12)						前期比較 (計画量/ 実行量)
					R8	R9	R10	R11	R12	計画量計	
		計画量	実行量	達成率	計画量	計画量	計画量	計画量	計画量		
造成 (造林)	地拵	45.29	46.07	102%	12.81	8.16	10.09	9.04	10.76	50.86	110%
	新植	44.61	55.72	125%	12.98	12.81	8.16	10.09	9.04	53.08	95%
	計	89.90	101.79	113%	25.79	20.97	18.25	19.13	19.80	103.94	102%
造成 (保育・伐採)	補植		145.76		34.61	35.16	33.46	32.72	29.37	165.32	113%
	下刈	242.64	239.62	99%	48.08	52.95	44.80	46.32	43.40	235.55	98%
	除間伐	200.82	143.13	71%	26.23	18.52	21.97	22.44	26.10	115.26	81%
	受光伐	28.21	36.21	128%	5.76	5.24	6.70	5.71	7.46	30.87	85%
	広葉樹林 改良										
	枝打ち	10.83	18.19	168%	1.37	5.21	6.48	5.94	6.76	25.76	142%
	特殊地拵え										
	計	482.50	582.91	121%	116.05	117.08	113.41	113.13	113.09	572.76	98%
収 穫	択伐										
	皆伐	48.12	45.20	94%	8.16	10.09	9.04	10.76	7.57	45.62	101%
	計	48.12	45.20	94%	8.16	10.09	9.04	10.76	7.57	45.62	101%
更新・保育・収穫計		620.52	729.90	118%	150.00	148.14	140.70	143.02	140.46	722.32	99%
林道 整備	森林作業道開設	2,500	696	28%	100	100	100	100	100	500	72%
	林業専用道 (規格相当)		940								
	林道改良	400	400	100%	400					400	100%

第14次施業計画事業量

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	事業別計
準備地拵え	12.81 ha	8.16 ha	10.09 ha	9.04 ha	10.76 ha	50.86 ha
新植	12.98 ha	12.81 ha	8.16 ha	10.09 ha	9.04 ha	53.08 ha
補植	34.61 ha	35.16 ha	33.46 ha	32.72 ha	29.37 ha	165.32 ha
下刈り	48.08 ha	52.95 ha	44.80 ha	46.32 ha	43.40 ha	235.55 ha
除間伐	26.23 ha 1,411 m ³	18.52 ha 1,033 m ³	21.97 ha 1,171 m ³	22.44 ha 1,244 m ³	26.10 ha 1,368 m ³	115.26 ha 6,227 m ³
受光伐	5.76 ha 510 m ³	5.24 ha 451 m ³	6.70 ha 655 m ³	5.71 ha 488 m ³	7.46 ha 793 m ³	30.87 ha 2,897 m ³
枝打ち	1.37 ha	5.21 ha	6.48 ha	5.94 ha	6.76 ha	25.76 ha
皆伐	8.16 ha 3,228 m ³	10.09 ha 3,902 m ³	9.04 ha 3,302 m ³	10.76 ha 4,071 m ³	7.57 ha 2,810 m ³	45.62 ha 17,313 m ³
特殊地拵え	/	/	/	/	/	0.00 ha 0 m ³
年度計	150.00 ha 5,149 m ³	148.14 ha 5,386 m ³	140.70 ha 5,128 m ³	143.02 ha 5,803 m ³	140.46 ha 4,971 m ³	722.32 ha 26,437 m ³

令和 8 年 度 造 林 計 画

作業種	林小班	森 林 の 所 在			森林の 種類	樹 種	面積 (ha)	事業区分 (補助・非補助)	作業内容	経営計画	森林の区分	備 考
		市町村	字	地 番								
植栽	38 - 72	帯広市	広野町	241-1	防風	ミズナラ	0.93	補助		04-02	生活環境保全	2500本植え
植栽	27 - 86	帯広市	美栄町	886-1	防風	シラカンバ	0.63	補助		04-02	生活環境保全	2500本植え
植栽	27 - 67	帯広市	美栄町	888-1	防風	カラマツ	0.32	補助		04-02	生活環境保全	2066本植え
植栽	27 - 70	帯広市	美栄町	889	防風	クリーンラーチ	0.37	補助		04-02	生活環境保全	2066本植え
植栽	27 - 63	帯広市	美栄町	890-1	防風	カシワ	0.26	補助		04-02	生活環境保全	2500本植え
植栽	27 - 77	帯広市	美栄町	891-1	防風	トドマツ	0.66	補助		04-02	生活環境保全	2500本植え
植栽	31 - 73	帯広市	美栄町	905-1	防風	クリーンラーチ	0.61	補助		04-02	生活環境保全	2066本植え
植栽	25 - 10	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	6.18	補助		04-01	水源涵養	2066本植え
植栽	25 - 33	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	3.02	補助		04-01	水源涵養	2066本植え
	計						12.98					
補植	林小班2-39ほか16小班					カラマツ	22.95	非補助				R5～R7植栽分
補植	林小班2-52ほか4小班					クリーンラーチ	3.19	非補助				R5～R7植栽分
補植	林小班4-74ほか6小班					トドマツ	4.27	非補助				R5～R7植栽分
補植	林小班25-33ほか2小班					シラカンバ	1.13	非補助				R5～R7植栽分
補植	林小班31-45ほか2小班					カシワ	1.39	非補助				R5～R7植栽分
補植	林小班7-45ほか2小班					ミズナラ	1.30	非補助				R5～R7植栽分
補植	林小班2-51ほか1小班					ヤチダモ	0.38	非補助				R5～R7植栽分
	計						34.61					
準備地拵え	38 - 86	帯広市	八千代町	255-1	防風		3.12	補助		04-2	生活環境保全	R7主伐予定
準備地拵え	38 - 88	帯広市	八千代町	254-1	防風		1.26	補助		04-2	生活環境保全	R7主伐予定
準備地拵え	25 - 11	清水町	羽帯	112	普通		8.43	補助		04-1	水源涵養	R7主伐予定
	計						12.81					

※補植の面積は補植実面積ではなく、補植区域面積

令和 8 年 度 保 育 計 画

作業種	林小班	森 林 の 所 在			森林の 種類	樹 種	面積 (ha)	林 齢	事業区分 (補助・非補助)	作業内容	経営計画	森林の区分
		市町村	字	地 番								
下刈り	38 - 72	帯広市	広野町	241-1	防風	ミズナラ	0.93	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 10	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	6.18	1	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	25 - 33	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	3.02	1	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	27 - 86	帯広市	美栄町	887-1	防風	シラカンバ	0.63	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 67	帯広市	美栄町	888-1	防風	カラマツ	0.32	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 70	帯広市	美栄町	889	防風	クリーンラーチ	0.37	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 63	帯広市	美栄町	890-1	防風	カシワ	0.26	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 77	帯広市	美栄町	891-1	防風	トドマツ	0.66	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 73	帯広市	美栄町	905-1	防風	クリーンラーチ	0.61	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	20 - 16	帯広市	基松町	912-1	防風	ミズナラ	0.87	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 24	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	4.25	2	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	63 - 43	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	0.19	2	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	22 - 43	帯広市	上帯広町	907-1	防風	シラカンバ	0.48	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 11	帯広市	美栄町	894-1	防風	カラマツ	0.60	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 69	帯広市	美栄町	894-1	防風	クリーンラーチ	0.35	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 6	帯広市	清川町	434-1	防風	カシワ	0.35	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 41	帯広市	清川町	443-1	防風	カラマツ	0.21	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	30 - 90	帯広市	広野町	301-1	防風	トドマツ	0.58	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	38 - 5	帯広市	広野町	240-1	防風	カラマツ	0.15	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	39 - 92	帯広市	広野町	246-1	防風	クリーンラーチ	0.64	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	39 - 89	帯広市	広野町	247-1	防風	クリーンラーチ	0.23	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	7 - 45	帯広市	桜木町 東2線	121-1	普通	シラカンバ	0.62	3	補助	全刈2回	04-02	水源涵養
下刈り	7 - 48	帯広市	桜木町 東2線	120-1	普通	ミズナラ	0.20	3	補助	全刈2回	04-02	水源涵養
下刈り	31 - 58	帯広市	美栄町	903-1	防風	ヤチダモ	0.18	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 64	帯広市	美栄町	904-3	防風	カラマツ	0.75	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 95	帯広市	美栄町	904-1	防風	カラマツ	0.49	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 79	帯広市	美栄町	907-1	防風	シラカンバ	0.33	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	44 - 104	帯広市	太平町	889-1	防風	カシワ	0.27	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	44 - 105	帯広市	太平町	888-1	防風	トドマツ	0.35	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
	小計						25.07					

令和 8 年 度 保 育 計 画

作業種	林小班	森 林 の 所 在			森林の 種類	樹 種	面積 (ha)	林 齢	事業区分 (補助・非補助)	作業内容	経営計画	森林の区分
		市町村	字	地 番								
下刈り	44 - 106	帯広市	太平町	884-1	防風	クリーンラーチ	1.00	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	44 - 77	帯広市	太平町	884-1	防風	カラマツ	0.74	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 25	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	2.28	3	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	65 - 21	帯広市	岩内町	143	土砂流 出防備	カラマツ	5.61	3	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	2 - 39	帯広市	大正町	420-1	防風	カラマツ	0.12	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	2 - 51	帯広市	大正町	422-1	防風	ヤチダモ	0.20	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	2 - 52	帯広市	桜木町	423-2	防風	クリーンラーチ	0.30	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	4 - 58	帯広市	桜木町	425-1	防風	クリーンラーチ	0.65	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	4 - 74	帯広市	桜木町	426-1	防風	トドマツ	0.72	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	4 - 71	帯広市	桜木町	427-1	防風	トドマツ	0.77	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 74	帯広市	清川町	436-1	防風	シラカンバ	0.46	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 33	帯広市	清川町	437-1	防風	シラカンバ	0.34	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 99	帯広市	清川町	436-1	防風	トドマツ	0.37	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 75	帯広市	美栄町	905-2	防風	カラマツ	0.85	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 45	帯広市	美栄町	906	防風	カシワ	0.77	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	32 - 59	帯広市	清川町	443-1	防風	トドマツ	0.67	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	32 - 58	帯広市	清川町	444-1	防風	カラマツ	0.75	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	33 - 61	帯広市	清川町	446	防風	トドマツ	0.81	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	45 - 34	帯広市	上清川町 基線	179	防風	カラマツ	1.01	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 1	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	4.10	4	補助	全刈1回	04-01	山地災害防止
下刈り	13 - 78	帯広市	昭和町	456	防風	ミズナラ	0.33	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	11 - 57	帯広市	泉町	210-5	防風	カシワ	0.16	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
	小計						23.01					
	計						48.08					

令和9年度 保育計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積(ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	作業内容	経営計画	森林の区分
		市町村	字	地番								
下刈り	38 - 86	帯広市	八千代町	255-1	防風	トドマツ	3.12	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	38 - 88	帯広市	八千代町	254-1	防風	トドマツ	1.26	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 11	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	8.43	1	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	38 - 72	帯広市	広野町	241-1	防風	ミズナラ	0.93	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 10	清水町	羽帯	112	普通	シラカンバ	0.63	2	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	25 - 33	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	0.32	2	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	27 - 86	帯広市	美栄町	887-1	防風	クリーンラーチ	0.37	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 67	帯広市	美栄町	888-1	防風	カシワ	0.26	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 70	帯広市	美栄町	889	防風	トドマツ	0.66	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 63	帯広市	美栄町	890-1	防風	クリーンラーチ	0.61	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 77	帯広市	美栄町	891-1	防風	カラマツ	6.18	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 73	帯広市	美栄町	905-1	防風	カラマツ	3.02	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	20 - 16	帯広市	基松町	912-1	防風	ミズナラ	0.87	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 24	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	4.25	3	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	63 - 43	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	0.19	3	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	22 - 43	帯広市	上帯広町	907-1	防風	シラカンバ	0.48	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 11	帯広市	美栄町	894-1	防風	カラマツ	0.60	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 69	帯広市	美栄町	894-1	防風	クリーンラーチ	0.35	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 6	帯広市	清川町	434-1	防風	カシワ	0.35	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 41	帯広市	清川町	443-1	防風	カラマツ	0.21	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	30 - 90	帯広市	広野町	301-1	防風	トドマツ	0.58	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	38 - 5	帯広市	広野町	240-1	防風	カラマツ	0.15	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	39 - 92	帯広市	広野町	246-1	防風	クリーンラーチ	0.64	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	39 - 89	帯広市	広野町	247-1	防風	クリーンラーチ	0.23	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	7 - 45	帯広市	桜木町 東2線	121-1	普通	シラカンバ	0.62	4	補助	全刈2回	04-02	水源涵養
下刈り	7 - 48	帯広市	桜木町 東2線	120-1	普通	ミズナラ	0.20	4	補助	全刈2回	04-02	水源涵養
下刈り	31 - 58	帯広市	美栄町	903-1	防風	ヤチダモ	0.18	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 64	帯広市	美栄町	904-3	防風	カラマツ	0.75	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 95	帯広市	美栄町	904-1	防風	カラマツ	0.49	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 79	帯広市	美栄町	907-1	防風	シラカンバ	0.33	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
	小計						37.26					

令和 9 年 度 保 育 計 画

作業種	林小班	森 林 の 所 在			森林の 種類	樹 種	面積 (ha)	林 齢	事業区分 (補助・非補助)	作業内容	経営計画	森林の区分
		市町村	字	地 番								
下刈り	31 - 79	帯広市	美栄町	907-1	防風	シラカンバ	0.33	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	44 - 104	帯広市	太平町	889-1	防風	カシワ	0.27	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	44 - 105	帯広市	太平町	888-1	防風	トドマツ	0.35	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	44 - 106	帯広市	太平町	884-1	防風	クリーンラーチ	1.00	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	44 - 77	帯広市	太平町	884-1	防風	カラマツ	0.74	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 25	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	2.28	4	補助	全刈1回	04-01	山地災害防止
下刈り	65 - 21	帯広市	岩内町	143	土砂流 出防備	カラマツ	5.61	4	補助	全刈1回	04-01	山地災害防止
下刈り	2 - 51	帯広市	大正町	422-1	防風	ヤチダモ	0.20	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	4 - 74	帯広市	桜木町	426-1	防風	トドマツ	0.72	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	4 - 71	帯広市	桜木町	427-1	防風	トドマツ	0.77	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 74	帯広市	清川町	438-1	防風	シラカンバ	0.46	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 33	帯広市	清川町	437-1	防風	シラカンバ	0.34	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 99	帯広市	清川町	436-1	防風	トドマツ	0.37	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 45	帯広市	美栄町	906	防風	カシワ	0.77	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	32 - 59	帯広市	清川町	443-1	防風	トドマツ	0.67	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	33 - 61	帯広市	清川町	446	防風	トドマツ	0.81	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
	小計						15.69					
	計						52.95					

令和10年度 保育計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積(ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	作業内容	経営計画	森林の区分
		市町村	字	地番								
下刈り	7 - 42	帯広市	桜木町	435-1	防風	シラカンバ	0.64	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	13 - 60	帯広市	大正町	450-1	防風	トドマツ	0.40	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	13 - 72	帯広市	大正町	447-1	防風	カシワ	0.49	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 8	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	6.63	1	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	38 - 86	帯広市	八千代町	255-1	防風	トドマツ	3.12	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	38 - 88	帯広市	八千代町	254-1	防風	トドマツ	1.26	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 11	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	8.43	2	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	38 - 72	帯広市	広野町	241-1	防風	ミズナラ	0.93	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 10	清水町	羽帯	112	普通	シラカンバ	0.63	3	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	25 - 33	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	0.32	3	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	27 - 86	帯広市	美栄町	887-1	防風	クリーンラーチ	0.37	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 67	帯広市	美栄町	888-1	防風	カシワ	0.26	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 70	帯広市	美栄町	889	防風	トドマツ	0.66	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 63	帯広市	美栄町	890-1	防風	クリーンラーチ	0.61	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 77	帯広市	美栄町	891-1	防風	カラマツ	6.18	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 73	帯広市	美栄町	905-1	防風	カラマツ	3.02	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	20 - 16	帯広市	基松町	912-1	防風	ミズナラ	0.87	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 24	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	4.25	4	補助	全刈1回	04-01	山地災害防止
下刈り	63 - 43	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	0.19	4	補助	全刈1回	04-01	山地災害防止
下刈り	22 - 43	帯広市	上帯広町	907-1	防風	シラカンバ	0.48	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 11	帯広市	美栄町	894-1	防風	カラマツ	0.60	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 69	帯広市	美栄町	894-1	防風	クリーンラーチ	0.35	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 6	帯広市	清川町	434-1	防風	カシワ	0.35	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 41	帯広市	清川町	443-1	防風	カラマツ	0.21	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	30 - 90	帯広市	広野町	301-1	防風	トドマツ	0.58	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	38 - 5	帯広市	広野町	240-1	防風	カラマツ	0.15	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	39 - 92	帯広市	広野町	246-1	防風	クリーンラーチ	0.64	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	39 - 89	帯広市	広野町	247-1	防風	クリーンラーチ	0.23	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	7 - 45	帯広市	桜木町 東2線	121-1	普通	シラカンバ	0.62	5	補助	全刈1回	04-02	水源涵養
下刈り	7 - 48	帯広市	桜木町 東2線	120-1	普通	ミズナラ	0.20	5	補助	全刈1回	04-02	水源涵養
	小計						43.67					

令和 11 年度 保 育 計 画

作業種	林小班	森 林 の 所 在			森林の 種類	樹 種	面積 (ha)	林 齢	事業区分 (補助・非補助)	作業内容	経営計画	森林の区分
		市町村	字	地 番								
下刈り	60 - 20	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	4.90	1	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	25 - 1	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	5.19	1	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	7 - 42	帯広市	桜木町	435-1	防風	シラカンバ	0.64	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	13 - 60	帯広市	大正町	450-1	防風	トドマツ	0.40	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	13 - 72	帯広市	大正町	447-1	防風	カシワ	0.49	2	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 8	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	6.63	2	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	38 - 86	帯広市	八千代町	255-1	防風	トドマツ	3.12	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	38 - 88	帯広市	八千代町	254-1	防風	トドマツ	1.26	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 11	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	8.43	3	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	38 - 72	帯広市	広野町	241-1	防風	ミズナラ	0.93	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 10	清水町	羽帯	112	普通	シラカンバ	0.63	4	補助	全刈1回	04-01	水源涵養
下刈り	25 - 33	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	0.32	4	補助	全刈1回	04-01	水源涵養
下刈り	27 - 86	帯広市	美栄町	887-1	防風	クリーンラーチ	0.37	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 67	帯広市	美栄町	888-1	防風	カシワ	0.26	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 70	帯広市	美栄町	889	防風	トドマツ	0.66	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 63	帯広市	美栄町	890-1	防風	クリーンラーチ	0.61	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 77	帯広市	美栄町	891-1	防風	カラマツ	6.18	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	31 - 73	帯広市	美栄町	905-1	防風	カラマツ	3.02	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	20 - 16	帯広市	基松町	912-1	防風	ミズナラ	0.87	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	22 - 43	帯広市	上帯広町	907-1	防風	シラカンバ	0.48	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	26 - 6	帯広市	清川町	434-1	防風	カシワ	0.35	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	30 - 90	帯広市	広野町	301-1	防風	トドマツ	0.58	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
	計						46.32					

令和12年度 保育計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積(ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	作業内容	経営計画	森林の区分
		市町村	字	地番								
下刈り	27 - 11	帯広市	美栄町	885-1	防風	カシワ	1.00	1	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	59 - 13	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	8.04	1	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	60 - 20	帯広市	岩内町	143	防風	カラマツ	4.90	2	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	25 - 1	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	5.19	2	補助	全刈2回	04-01	水源涵養
下刈り	7 - 42	帯広市	桜木町	435-1	防風	シラカンバ	0.64	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	13 - 60	帯広市	大正町	450-1	防風	トドマツ	0.40	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	13 - 72	帯広市	大正町	447-1	防風	カシワ	0.49	3	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	65 - 8	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	6.63	3	補助	全刈2回	04-01	山地災害防止
下刈り	38 - 86	帯広市	八千代町	255-1	防風	トドマツ	3.12	4	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	38 - 88	帯広市	八千代町	254-1	防風	トドマツ	1.26	4	補助	全刈2回	04-02	生活環境保全
下刈り	25 - 11	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	8.43	4	補助	全刈1回	04-01	水源涵養
下刈り	27 - 86	帯広市	美栄町	887-1	防風	ヤチダモ	0.98	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 67	帯広市	美栄町	888-1	防風	シラカンバ	0.45	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 70	帯広市	美栄町	889	防風	トドマツ	0.58	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 63	帯広市	美栄町	890-1	防風	カシワ	0.48	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
下刈り	27 - 77	帯広市	美栄町	891-1	防風	トドマツ	0.81	5	補助	全刈1回	04-02	生活環境保全
	計						43.40					

令和 8 年 度 伐 採 計 画

作業種	林小班	森 林 の 所 在			森林の 種類	樹 種	面積 (ha)	林 齢	事業区分 (補助・非補助)	経営計画	森林の 区分	伐採 材積	備 考
		市町村	字	地 番									
皆伐	7 - 42	帯広市	桜木町	435-1	防風	カラマツ	0.64	58	非補助	04-02	3	157	
皆伐	13 - 60	帯広市	大正町	450-1	防風	カラマツ	0.40	71	非補助	04-02	3	180	
皆伐	13 - 72	帯広市	大正町	447-1	防風	カラマツ	0.49	58	非補助	04-02	3	199	
皆伐	65 - 8	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	6.63	58	非補助	04-01	2	2,692	
	計						8.16					3,228	
保育間伐	12 - 32	帯広市	泉町	465-1	防風	アカエゾマツ	1.10	21	補助	04-02	3	18	
保育間伐	12 - 33	帯広市	泉町	465-1	防風	アカエゾマツ	1.77	21	補助	04-02	3	29	
保育間伐	12 - 39	帯広市	泉町	465-2	防風	アカエゾマツ	0.32	21	補助	04-02	3	5	
保育間伐	12 - 46	帯広市	泉町	463-1	防風	アカエゾマツ	0.72	21	補助	04-02	3	12	
保育間伐	12 - 51	帯広市	泉町	462-1	防風	アカエゾマツ	0.25	21	補助	04-02	3	4	
保育間伐	12 - 54	帯広市	泉町	465-2	防風	アカエゾマツ	0.59	21	補助	04-02	3	10	
保育間伐	12 - 55	帯広市	泉町	215-1	防風	アカエゾマツ	0.35	21	補助	04-02	3	6	
保育間伐	12 - 63	帯広市	泉町	463-1	防風	ミズナラ	0.11	21	補助	04-02	3	1	
保育間伐	44 - 88	帯広市	太平町	887-1	防風	アカエゾマツ	0.44	28	補助	04-02	3	13	
	計						5.65					98	
間伐	44 - 73	帯広市	太平町	885	防風	シラカンバ	1.01	52	補助	04-02	3	62	
間伐	49 - 42	帯広市	岩内町	75-1	土砂流出防備	トドマツ	1.79	49	補助	04-01	2	105	
間伐	49 - 43	帯広市	岩内町	75-1	土砂流出防備	トドマツ	1.23	49	補助	04-01	2	72	
間伐	49 - 47	帯広市	岩内町	75-1	土砂流出防備	トドマツ	1.23	49	補助	04-01	2	72	
間伐	25 - 35	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	15.32	47	補助	04-01	1	1,002	
	計						20.58					1,313	
除間伐	計						26.23					1,411	
枝打ち	2 - 31	帯広市	大正町	422-1	防風	ヤチダモ	0.31	16	補助	04-02	3		R5保育間伐
枝打ち	2 - 56	帯広市	大正町	422-1	防風	ヤチダモ	0.33	16	補助	04-02	3		R5保育間伐
枝打ち	9 - 36	帯広市	以平町	450-1	防風	ミズナラ	0.32	27	補助	04-02	3		R5保育間伐
枝打ち	38 - 70	帯広市	広野町	243-1	防風	アカエゾマツ	0.41	17	補助	04-02	3		R7保育間伐
	計						1.37						

※森林の区分 1:水源涵養林
 2:山地災害防止林
 3:生活環境保全林
 4:保健・文化機能等維持林
 5:木材等生産林

令和 8 年 度 伐 採 計 画

作業種	林小班	森 林 の 所 在			森林の 種類	樹 種	面積 (ha)	林 齢	事業区分 (補助・非補助)	経営計画	森林の 区分	伐採 材積	備 考
		市町村	字	地 番									
受光伐	32 - 10	帯広市	美栄町	909-1	防風	トドマツ	0.32	44	非補助	04-02	3	12	
						カラマツ		53				15	
受光伐	32 - 13	帯広市	美栄町	909-1	防風	トドマツ	0.16	44	非補助	04-02	3	6	
						カラマツ		53				7	
受光伐	32 - 14	帯広市	美栄町	910-1	防風	トドマツ	0.76	44	非補助	04-02	3	28	
						カラマツ		53				36	
受光伐	32 - 25	帯広市	清川町	443-1	防風	トドマツ	0.28	44	非補助	04-02	3	10	
						カラマツ		53				13	
受光伐	32 - 33	帯広市	美栄町	909-1	防風	トドマツ	0.72	44	非補助	04-02	3	27	
						カラマツ		53				34	
受光伐	32 - 36	帯広市	美栄町	910-3	防風	トドマツ	0.44	44	非補助	04-02	3	16	
						カラマツ		53				21	
受光伐	33 - 86	帯広市	清川町	446	防風	アカエゾマツ	0.24	43	非補助	04-02	3	10	
						カラマツ		53				11	
受光伐	44 - 69	帯広市	太平町	882-1	防風	トドマツ	1.88	44	非補助	04-02	3	70	
						カラマツ		52				102	
受光伐	44 - 75	帯広市	太平町	877-1	防風	トドマツ	0.96	43	非補助	04-02	3	35	
						カラマツ		63				57	
	計					5.76						510	

※森林の区分 1:水源涵養林
 2:山地災害防止林
 3:生活環境保全林
 4:保健・文化機能等維持林
 5:木材等生産林

令和9年度伐採計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積(ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	経営計画	森林の区分	伐採材積	備考
		市町村	字	地番									
皆伐	60 - 20	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	4.90	54	非補助	04-01	2	1,921	
皆伐	25 - 1	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	5.19	70	非補助	04-01	1	2,118	
	計						10.09					4,039	
保育間伐	9 - 33	帯広市	以平町	443-3	防風	アカエゾマツ	0.12	22	補助	04-02	3	2	
保育間伐	9 - 59	帯広市	以平町	454	防風	カラマツ	0.96	16	補助	04-02	3	29	
保育間伐	9 - 67	帯広市	以平町	440-1	防風	アカエゾマツ	0.40	20	補助	04-02	3	6	
保育間伐	9 - 68	帯広市	以平町	441-1	防風	アカエゾマツ	0.24	20	補助	04-02	3	3	
保育間伐	13 - 91	帯広市	昭和町	437	防風	カラマツ	0.51	16	補助	04-02	3	15	
保育間伐	13 - 113	帯広市	大正町	447-1	防風	アカエゾマツ	0.18	20	補助	04-02	3	3	
保育間伐	13 - 115	帯広市	大正町	447-1	防風	アカエゾマツ	0.72	20	補助	04-02	3	10	
保育間伐	13 - 116	帯広市	大正町	449-1	防風	アカエゾマツ	0.91	20	補助	04-02	3	13	
保育間伐	13 - 117	帯広市	大正町	450-1	防風	アカエゾマツ	0.82	20	補助	04-02	3	12	
保育間伐	15 - 29	帯広市	川西町 西2線	27-1	普通	カシワ	1.62	25	補助	04-02	1	23	
	計						6.48					116	
間伐	28 - 45	帯広市	上帯広町	911	防風	カラマツ	0.48	57	補助	04-02	3	39	
間伐	60 - 26	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	1.20	51	補助	04-01	2	91	
間伐	60 - 28	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	3.88	51	補助	04-01	2	295	
間伐	60 - 32	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	5.48	51	補助	04-01	2	416	
間伐	60 - 36	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	1.00	51	補助	04-01	2	76	
	計						12.04					917	
除間伐	計						18.52					1,033	
枝打ち	12 - 32	帯広市	泉町	465-1	防風	アカエゾマツ	1.10	22	補助	04-02	3		
枝打ち	12 - 33	帯広市	泉町	465-1	防風	アカエゾマツ	1.77	22	補助	04-02	3		
枝打ち	12 - 39	帯広市	泉町	465-2	防風	アカエゾマツ	0.32	22	補助	04-02	3		
枝打ち	12 - 46	帯広市	泉町	463-1	防風	アカエゾマツ	0.72	22	補助	04-02	3		
枝打ち	12 - 51	帯広市	泉町	462-1	防風	アカエゾマツ	0.25	22	補助	04-02	3		
枝打ち	12 - 54	帯広市	泉町	465-2	防風	アカエゾマツ	0.59	22	補助	04-02	3		
	小計						4.75						

※森林の区分 1:水源涵養林
 2:山地災害防止林
 3:生活環境保全林
 4:保健・文化機能等維持林
 5:木材等生産林

令和 10 年度 伐採計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積(ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	経営計画	森林の区分	伐採材積	備考
		市町村	字	地番									
皆伐	27 - 11	帯広市	美栄町	885-1	防風	ヤチダモ	1.00	78	非補助	04-02	3	142	
皆伐	59 - 13	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	8.04	54	非補助	04-01	2	3,160	
	計						9.04					3,302	
保育間伐	9 - 42	帯広市	以平町	439-1	防風	アカエゾマツ	0.16	23	補助	04-02	3	3	
保育間伐	9 - 52	帯広市	以平町	206-1	防風	カラマツ	0.65	17	補助	04-02	3	20	
保育間伐	9 - 82	帯広市	以平町	439-1	防風	カシワ	0.13	19	補助	04-02	3	1	
保育間伐	10 - 2	帯広市	泉町	208-1	防風	アカエゾマツ	1.56	22	補助	04-02	3	26	
保育間伐	10 - 5	帯広市	泉町	207-3	防風	カラマツ	0.36	17	補助	04-02	3	11	
保育間伐	10 - 49	帯広市	泉町	207-8	防風	アカエゾマツ	0.36	22	補助	04-02	3	6	
保育間伐	22 - 58	帯広市	上帯広町	906	防風	トドマツ	0.26	17	補助	04-02	3	3	
保育間伐	22 - 59	帯広市	上帯広町	905	防風	ヤチダモ	0.32	17	補助	04-02	3	3	
保育間伐	29 - 34	帯広市	広野町	298-1	防風	クリーンラーチ	0.21	19	補助	04-02	3	8	
保育間伐	32 - 27	帯広市	美栄町	901-1	防風	アカエゾマツ	0.66	22	補助	04-02	3	11	
保育間伐	38 - 68	帯広市	広野町	241-1	防風	アカエゾマツ	0.33	23	補助	04-02	3	6	
保育間伐	39 - 70	帯広市	広野町	248-1	防風	カラマツ	0.82	16	補助	04-02	3	22	
保育間伐	43 - 100	帯広市	八千代町	259-5	防風	シラカンバ	0.12	16	補助	04-02	3	2	
	計						5.94					122	
間伐	30 - 37	帯広市	広野町	309-1	防風	カラマツ	1.44	36	補助	04-02	3	89	
間伐	30 - 43	帯広市	広野町	308-1	防風	カラマツ	1.36	36	補助	04-02	3	84	
間伐	30 - 59	帯広市	広野町	310-1	防風	カラマツ	1.48	36	補助	04-02	3	91	
間伐	30 - 71	帯広市	広野町	305-1	防風	カラマツ	1.44	36	補助	04-02	3	89	
間伐	30 - 72	帯広市	広野町	306	防風	カラマツ	1.52	36	補助	04-02	3	94	
間伐	30 - 85	帯広市	広野町	307-1	防風	シラカンバ	0.29	58	補助	04-02	3	18	
間伐	30 - 87	帯広市	広野町	306	防風	カラマツ	1.31	59	補助	04-02	3	108	
間伐	31 - 47	帯広市	美栄町	905-1	防風	カラマツ	0.62	51	補助	04-02	3	47	
間伐	31 - 59	帯広市	美栄町	903-1	防風	シラカンバ	2.41	51	補助	04-02	3	149	
間伐	31 - 61	帯広市	美栄町	903-1	防風	ヤチダモ	0.32	63	補助	04-02	3	9	
間伐	31 - 62	帯広市	美栄町	904-3	防風	シラカンバ	0.59	51	補助	04-02	3	37	
	小計						12.78					815	

※森林の区分 1:水源涵養林
 2:山地災害防止林
 3:生活環境保全林
 4:保健・文化機能等維持林
 5:木材等生産林

令和10年度伐採計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積(ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	経営計画	森林の区分	伐採材積	備考
		市町村	字	地番									
間伐	31 - 68	帯広市	美栄町	905-1	防風	シラカンバ	0.43	51	補助	04-02	3	27	
間伐	31 - 69	帯広市	美栄町	904-3	防風	カラマツ	0.08	63	補助	04-02	3	7	
間伐	31 - 71	帯広市	美栄町	905-2	防風	カラマツ	0.54	51	補助	04-02	3	41	
間伐	31 - 72	帯広市	美栄町	905-2	防風	カラマツ	0.26	63	補助	04-02	3	22	
間伐	31 - 74	帯広市	美栄町	905-2	防風	シラカンバ	0.46	51	補助	04-02	3	29	
間伐	31 - 82	帯広市	美栄町	904-1	防風	カラマツ	0.40	51	補助	04-02	3	30	
間伐	31 - 83	帯広市	美栄町	904-1	防風	カラマツ	0.12	63	補助	04-02	3	10	
間伐	31 - 84	帯広市	美栄町	904-1	防風	シラカンバ	0.36	51	補助	04-02	3	22	
間伐	31 - 89	帯広市	美栄町	904-3	防風	カラマツ	0.60	51	補助	04-02	3	46	
	小計						3.25					234	
	計						16.03					1,049	
除間伐	計						21.97					1,171	
枝打ち	9 - 33	帯広市	以平町	443-3	防風	アカエゾマツ	0.12	23	補助	04-02	3		
枝打ち	9 - 59	帯広市	以平町	454	防風	カラマツ	0.96	17	補助	04-02	3		
枝打ち	9 - 67	帯広市	以平町	440-1	防風	アカエゾマツ	0.40	21	補助	04-02	3		
枝打ち	9 - 68	帯広市	以平町	441-1	防風	アカエゾマツ	0.24	21	補助	04-02	3		
枝打ち	13 - 91	帯広市	昭和町	437	防風	カラマツ	0.51	17	補助	04-02	3		
枝打ち	13 - 113	帯広市	大正町	447-1	防風	アカエゾマツ	0.18	21	補助	04-02	3		
枝打ち	13 - 115	帯広市	大正町	447-1	防風	アカエゾマツ	0.72	21	補助	04-02	3		
枝打ち	13 - 116	帯広市	大正町	449-1	防風	アカエゾマツ	0.91	21	補助	04-02	3		
枝打ち	13 - 117	帯広市	大正町	450-1	防風	アカエゾマツ	0.82	21	補助	04-02	3		
枝打ち	15 - 29	帯広市	川西町西2線	27-1	普通	カシワ	1.62	26	補助	04-02	1		
	計						6.48						
受光伐	6 - 31	帯広市	桜木町	428-1	防風	トドマツ	1.16	45	非補助	04-02	3	44	
						カラマツ		60				69	
受光伐	6 - 38	帯広市	桜木町	431-1	防風	トドマツ	1.76	45	非補助	04-02	3	67	
						カラマツ		60				104	
	小計						2.92					284	

※森林の区分 1:水源涵養林
 2:山地災害防止林
 3:生活環境保全林
 4:保健・文化機能等維持林
 5:木材等生産林

令和 11 年度 伐採計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積(ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	経営計画	森林の区分	伐採材積	備考
		市町村	字	地番									
皆伐	27 - 11	帯広市	美栄町	885-1	防風	ヤチダモ	1.00	79	非補助	04-02	3	147	
皆伐	60 - 18	帯広市	岩内町	143	普通	カラマツ	9.76	56	非補助	04-01	2	3,924	
	計						10.76					4,071	
保育間伐	10 - 11	帯広市	泉町	207-1	防風	カンフ	0.50	18	補助	04-02	3	6	
保育間伐	30 - 39	帯広市	広野町	309-1	防風	カラマツ	1.51	17	補助	04-02	3	42	
保育間伐	30 - 44	帯広市	広野町	307-1	防風	カラマツ	1.62	17	補助	04-02	3	45	
保育間伐	30 - 47	帯広市	広野町	308-1	防風	カラマツ	1.62	17	補助	04-02	3	45	
保育間伐	43 - 7	帯広市	八千代町	259-1	防風	カラマツ	0.12	17	補助	04-02	3	3	
保育間伐	43 - 88	帯広市	八千代町	262-1	防風	カラマツ	1.39	19	補助	04-02	3	50	
	計						6.76					191	
間伐	24 - 22	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	9.96	50	補助	04-01	1	669	
間伐	24 - 23	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	5.72	50	補助	04-01	1	384	
	計						15.68					1,053	
除間伐	計						22.44					1,244	
枝打ち	9 - 42	帯広市	以平町	439-1	防風	アカエゾマツ	0.16	24	補助	04-02	3		
枝打ち	9 - 52	帯広市	以平町	206-1	防風	カラマツ	0.65	18	補助	04-02	3		
枝打ち	9 - 82	帯広市	以平町	439-1	防風	カンフ	0.13	20	補助	04-02	3		
枝打ち	10 - 2	帯広市	泉町	208-1	防風	アカエゾマツ	1.56	23	補助	04-02	3		
枝打ち	10 - 5	帯広市	泉町	207-3	防風	カラマツ	0.36	18	補助	04-02	3		
枝打ち	10 - 49	帯広市	泉町	207-8	防風	アカエゾマツ	0.36	23	補助	04-02	3		
枝打ち	22 - 58	帯広市	上帯広町	906	防風	トドマツ	0.26	18	補助	04-02	3		
枝打ち	22 - 59	帯広市	上帯広町	905	防風	ヤチダモ	0.32	18	補助	04-02	3		
枝打ち	29 - 34	帯広市	広野町	298-1	防風	クリーンラーチ	0.21	20	補助	04-02	3		
枝打ち	32 - 27	帯広市	美栄町	901-1	防風	アカエゾマツ	0.66	23	補助	04-02	3		
枝打ち	38 - 68	帯広市	広野町	241-1	防風	アカエゾマツ	0.33	24	補助	04-02	3		
枝打ち	39 - 70	帯広市	広野町	248-1	防風	カラマツ	0.82	17	補助	04-02	3		
	小計						5.82						

※森林の区分 1:水源涵養林
 2:山地災害防止林
 3:生活環境保全林
 4:保健・文化機能等維持林
 5:木材等生産林

令和12年度伐採計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積(ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	経営計画	森林の区分	伐採材積	備考
		市町村	字	地番									
皆伐	8 - 82	帯広市	以平町	448-2	防風	カラマツ	0.62	72	非補助	04-02	3	285	
皆伐	8 - 83	帯広市	以平町	447-1	防風	カラマツ	0.93	72	非補助	04-02	3	428	
皆伐	9 - 55	帯広市	以平町	454	防風	カラマツ	0.32	72	非補助	04-02	3	147	
皆伐	32 - 9.10. 11.13 .33	帯広市	美栄町	909-1	防風	カラマツ トドマツ シラカンバ	1.00	48 ~ 57	非補助	04-02	3	460	
皆伐	24 - 12	清水町	羽帯	112	普通	トドマツ	4.70	72	非補助	04-01	1	1,490	
	計						7.57					2,810	
保育間伐	11 - 36	帯広市	泉町	219-1	防風	グリーンラーチ	0.41	15	補助	04-02	3	8	
保育間伐	11 - 56	帯広市	泉町	222-1	防風	カラマツ	1.56	15	補助	04-02	3	32	
保育間伐	11 - 66	帯広市	泉町	211-1	防風	ドロノキ	0.05	15	補助	04-02	3	1	
保育間伐	11 - 110	帯広市	泉町	211-1	防風	カラマツ	0.75	15	補助	04-02	3	15	
保育間伐	11 - 111	帯広市	泉町	212-1	防風	カラマツ	0.43	15	補助	04-02	3	9	
保育間伐	12 - 31	帯広市	泉町	215-1	防風	カラマツ	0.11	15	補助	04-02	3	2	
保育間伐	12 - 47	帯広市	泉町	462-1	防風	カラマツ	0.87	15	補助	04-02	3	18	
保育間伐	13 - 96	帯広市	昭和町	437	防風	カシワ	0.24	19	補助	04-02	3	2	
保育間伐	13 - 97	帯広市	昭和町	438	防風	カラマツ	0.41	15	補助	04-02	3	8	
保育間伐	32 - 55	帯広市	美栄町	899	防風	グリーンラーチ	0.89	15	補助	04-02	3	18	
保育間伐	37 - 46	帯広市	太平町	873-1	防風	カラマツ	0.37	15	補助	04-02	3	7	
保育間伐	43 - 96	帯広市	八千代町	西1線 200	普通	カラマツ	2.21	16	補助	04-02	5	49	
保育間伐	43 - 107	帯広市	八千代町	西1線 200	普通	カラマツ	0.32	16	補助	04-02	5	7	
	計						8.62					176	
間伐	25 - 36	清水町	羽帯	112	普通	カラマツ	17.48	51	補助	04-01	1	1,192	
	計						17.48					1,192	
除間伐	計						26.10					1,368	
枝打ち	10 - 11	帯広市	泉町	207-1	防風	カシワ	0.50	19	補助	04-02	3		
枝打ち	30 - 39	帯広市	広野町	309-1	防風	カラマツ	1.51	18	補助	04-02	3		
枝打ち	30 - 44	帯広市	広野町	307-1	防風	カラマツ	1.62	18	補助	04-02	3		
	小計						3.63						

※森林の区分 1:水源涵養林
2:山地災害防止林
3:生活環境保全林
4:保健・文化機能等維持林
5:木材等生産林

令和 12 年度 伐採計画

作業種	林小班	森林の所在			森林の種類	樹種	面積 (ha)	林齢	事業区分 (補助・非補助)	経営計画	森林の区分	伐採材積	備考
		市町村	字	地番									
枝打ち	30 - 47	帯広市	広野町	308-1	防風	カラマツ	1.62	18	補助	04-02	3		
枝打ち	43 - 7	帯広市	八千代町	259-1	防風	カラマツ	0.12	18	補助	04-02	3		
枝打ち	43 - 88	帯広市	八千代町	262-1	防風	カラマツ	1.39	20	補助	04-02	3		
	小計						3.13						
	計						6.76						
受光伐	8 - 39	帯広市	以平町	451-1	防風	トドマツ	0.65	57	非補助	04-02	3	31	
						カラマツ		72				43	
受光伐	8 - 40	帯広市	以平町	449-1	防風	トドマツ	1.91	57	非補助	04-02	3	92	
						カラマツ		72				126	
受光伐	8 - 41	帯広市	以平町	448-1	防風	トドマツ	1.26	57	非補助	04-02	3	61	
						カラマツ		72				83	
受光伐	8 - 42	帯広市	以平町	447-1	防風	トドマツ	0.60	57	非補助	04-02	3	29	
						カラマツ		72				40	
受光伐	9 - 9	帯広市	以平町	453-1	防風	トドマツ	0.76	57	非補助	04-02	3	37	
						カラマツ		72				50	
受光伐	9 - 27	帯広市	以平町	440-1	防風	トドマツ	1.44	47	非補助	04-02	3	58	
						カラマツ		63				66	
受光伐	9 - 34	帯広市	以平町	443-3	防風	トドマツ	0.56	47	非補助	04-02	3	23	
						カラマツ		63				26	
受光伐	9 - 51	帯広市	以平町	450-1	防風	トドマツ	0.28	47	非補助	04-02	3	11	
						カラマツ		63				17	
	計						7.46					793	

※森林の区分 1:水源涵養林
 2:山地災害防止林
 3:生活環境保全林
 4:保健・文化機能等維持林
 5:木材等生産林

帯広市有林位置図

